

科目名		担当教員名	学期
管理会計特論 Practice in Management Accounting		紺野 剛	冬季 集中
目的	企業経営管理のための会計に関する高度な理論を修得し、管理会計理論に関する専門家としての知識と応用能力を身に付ける。		
概要	<p>企業経営に役立つ管理会計の基礎概念、管理会計手法を理論的に学ぶ。米国の管理会計手法を理論的に修得しながら、実践に適應させるための方法を考える。</p> <p>基本的な考え方を解説しながら、主な内容の基本的論点を課題・計算演習として課し、解答、解説および討論を行う。小テストも実施し、次週に解答、解説および討論を行う。履修者のニーズや能力に応じて、授業内容を変更することもある。</p>		
到達目標	公認会計士試験の管理会計論短答試験合格レベルの専門知識が修得できたかを到達目標とする。		
成績評価の基準と方法	<p>中間理解度チェックで20%、最終理解度チェックで30%、小テストで20%、課題提出で20%、授業への参加度（発言等）で10%の割合で評点をつける。100点満点として、60点以上を合格とし、相対評価でA（20%）、B（40%）、C（30%）、D（10%）の比率を目安として評価する。</p>		
履修条件	原価計算と管理会計の基礎知識を有していること。例えば日本商工会議所簿記検定試験2級合格レベル以上の水準に達している。		
授業計画			
第1日	<p>管理会計特論の概要 管理会計特論の概要について説明する。学習のポイントについても説明する。</p> <p>管理会計の基礎知識 管理会計の意義、目的、領域について全般的に学習する。特に管理会計と財務会計の区分・関連について理解する。</p>		
第2日	<p>財務情報分析 財務情報分析の意義と種類、収益性分析、安全性分析について全般的に学習する。</p> <p>生産性分析、成長性分析、キャッシュ・フロー分析について全般的に学習する。</p> <p>キャッシュ・フロー計算書の区分、作成、オペレーティング活動からのキャッシュ算定の直接法と間接法について学習する。</p> <p>課題提起①。小テスト①。</p>		

<p>第3日</p>	<p>バランスト・スコアカード バランスト・スコアカードの意義、バランスト・スコアカードの構造、非財務指標を利用した業績評価について全般的に学習する。 短期利益計画のための管理会計 短期利益計画の意義、CVP分析、貢献利益アプローチ、原価態様と原価予測について全般的に学習する。特に固定費と変動費の管理について理解する。 課題提出・討論①、小テスト①討論、課題提起②、中間理解度チェック。</p>
<p>第4日</p>	<p>予算管理と責任会計 予算管理の意義と機能、予算編成と予算統制、責任会計について全般的に学習する。 資金管理とキャッシュ・フロー管理 資金管理の意義、運転資金の管理、現金資金の管理について全般的に学習する。 原価管理 原価企画の意義、原価企画のプロセス、原価改善の意義、原価維持の意義、ライフサイクル・コストニングについて全般的に学習する。 課題提出・討論②、中間理解度チェック討論、課題提起③。</p>
<p>第5日</p>	<p>活動基準原価管理と活動基準予算 活動基準原価管理の意義、活動基準原価管理のプロセス、活動基準予算の意義について全般的に学習する。 生産・在庫管理と管理会計 JIT会計の意義、バックフラッシュ・コストニングの意義、スループット会計の意義、サプライ・チェーン管理会計の意義、マテリアルフローコスト会計について全般的に学習する。 品質管理と管理会計 品質管理会計の意義、品質管理会計のプロセスについて全般的に学習する。 課題提出・討論③、課題提起④、小テスト②。</p>
<p>第6日</p>	<p>差額原価収益分析 差額原価収益の意義、差額原価収益分析の手法について全般的に学習する。 設備投資の経済性計算 設備投資の経済性計算の意義、設備投資の経済性計算の手法、リアル・オプションの意義と概要について全般的に学習する。 設備投資の経済性分析手法を理解し、実務への適用を考える。将来キャッシュ・フローの現在価値法、回収期間法、投資利益率法、内部利益率法を理解する。 分権組織とグループ経営の管理会計 分権化と管理会計、事業部制会計、グループ経営のための管理会計、企業価値の評価について全般的に学習する。 課題提出・討論④、小テスト②討論、最終理解度チェック、最終理解度チェック討論と総括。</p>

<p>テキスト 参考書等</p>	<p>【テキスト】 特に指定しない。</p> <p>【参考書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『管理会計』岡本清他（中央経済社、2003年） ・『管理会計学大辞典』日本管理会計学会編（中央経済社、2000年） ・『演習 管理会計論』小林啓孝・清水孝著（中央経済社、2008年） ・『管理会計』小林啓孝他著（中央経済社、2009年） ・『現代企業の戦略・計画・予算システム』紺野剛著（白桃書房、2000年） ・『新・経営資源の測定と分析』紺野剛著（創成社、1994年） ・『管理会計 第六版』櫻井通晴著（同文館出版、2015年） ・『管理会計論』山本浩二他編著（中央経済社、2008年） <p>その他必要に応じて授業中に指示する。</p>
<p>その他 特記事項</p>	<p>電卓による計算演習も実施する。 小テスト、中間理解度チェック、最終理解度チェックにおいては、電卓を使用する。</p>